

令和6年3月15日14時00分

近畿地方整備局

福井河川国道事務所

防災対策・規制区間検討会議(福井ブロック)の結果(概要)

- 国道8号南越前^{みなみえちぜん}～敦賀^{つるが}(現道延長 約 15.5km)について、有識者による検討会議を開催し、南越前町大谷^{みなみえちぜんちょうおおたに}～敦賀市元比田^{つるがしもとひだ}(現道延長約 5.4km)における、概略の整備ルート(案)について妥当と判断されましたので、お知らせ致します。
- 今後、検討会議での議論等を踏まえ、整備ルート(案)について適宜、追加調査を行いながら検討を進めて参ります。

<取扱い> _____

<配布場所> 福井県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

副 所 長 ぬま かつ お
 沼 勝雄
計 画 課 長 おおもり こういち
 大森 功一

電話:0776-35-2661(代表)

国道8号 南越前～敦賀の概要

【土砂災害を踏まえた防災機能強化を実施する区間】

区 間：福井県南越前町大谷～敦賀市元比田

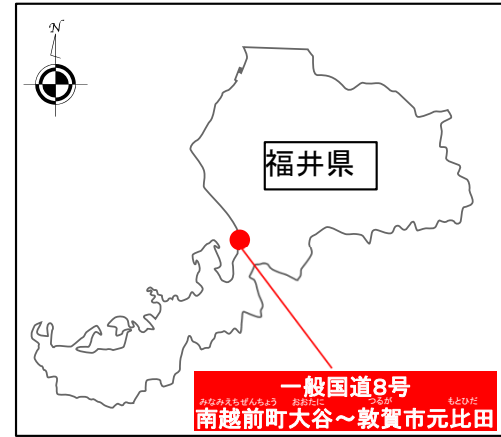
現道延長：L＝約5.4km

別線延長：L＝約5.1km

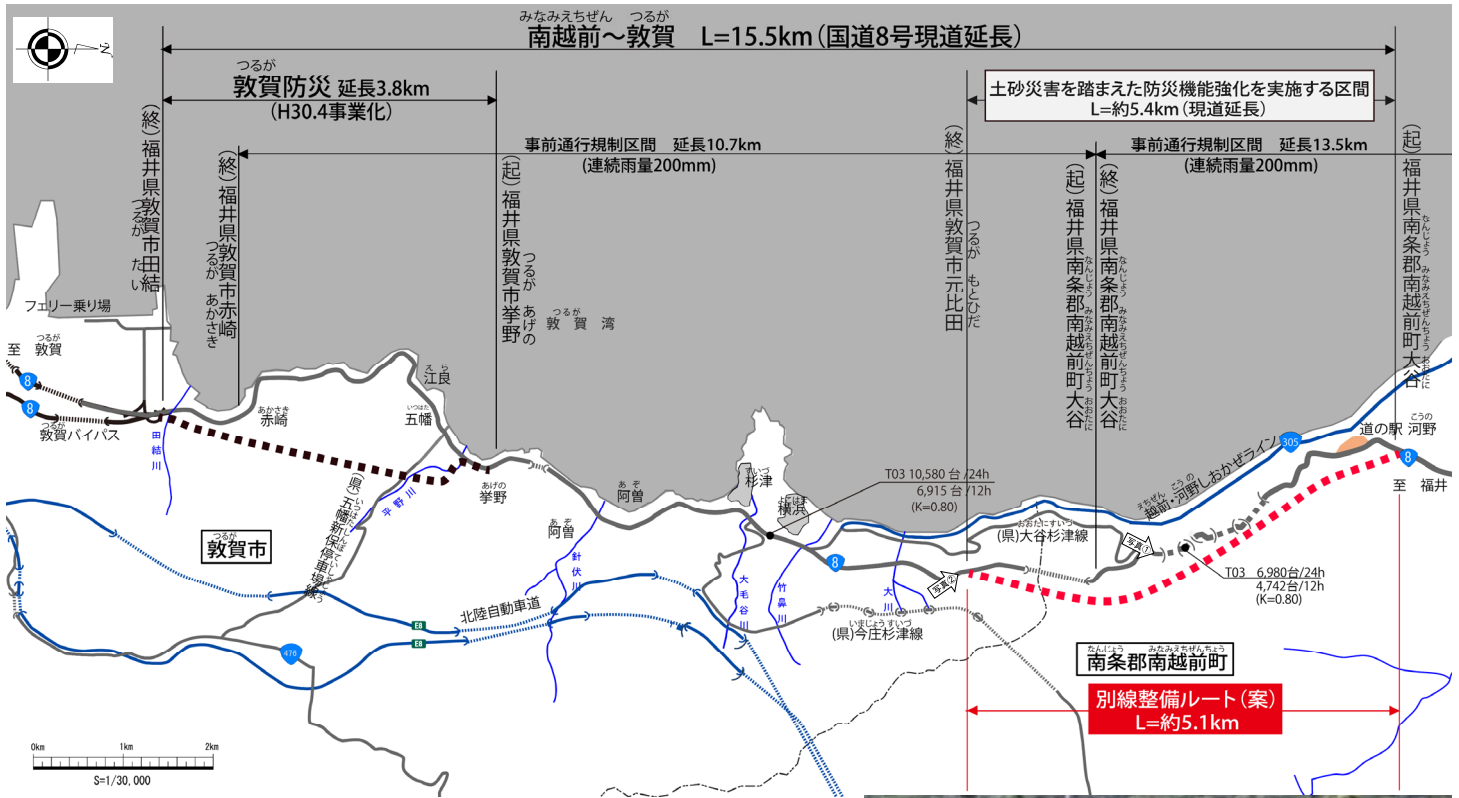
道路規格：第3種第2級

設計速度：V＝60km/h

標準幅員：W＝10.0m



位置図



写真① 並行する国道8号
【豪雨による土砂流出状況】



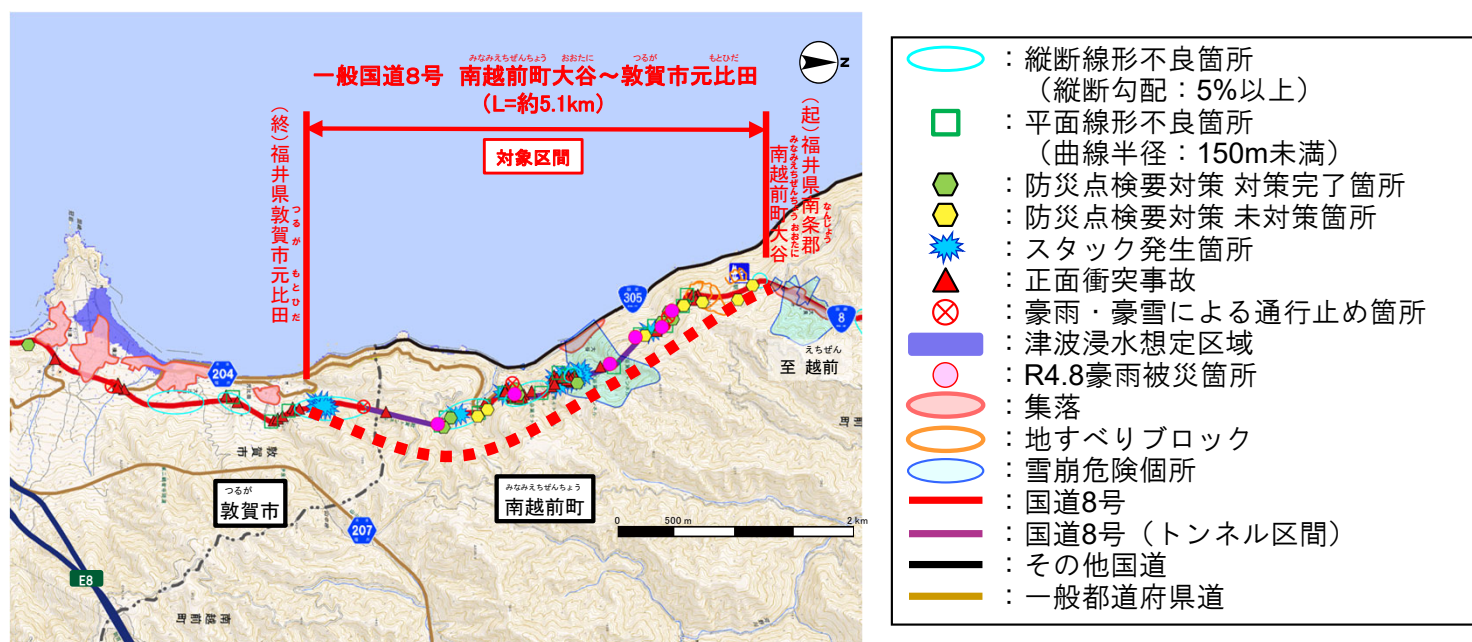
写真② 並行する国道8号
【線形不良箇所による正面衝突事故】

▲現道の状況

国道8号 南越前～敦賀 有識者による検討会の開催結果

- 国道8号南越前～敦賀（L=15.5km（敦賀防災区間除く））において、現状の課題を踏まえた防災対策について議論し、「土砂災害を踏まえた防災機能強化を実施する範囲」を決定しました。
- 「同区間」の地形・地質状況、防災面・自然環境への影響、経済性等を総合的に判断した別線整備ルート（案）を確認していただきました。

有識者による検討会の検討結果



- ・ 地質状況現地調査結果より、特にルート選定において回避しなければならない箇所が無いことを確認
- ・ 地形・地質状況、防災面・自然環境への影響、経済性等を総合的に判断した最適ルートについて、概ねのルート位置と道路構造について妥当と判断

(参考) 有識者による検討会メンバー

- 荒井 克彦(福井大学名誉教授、NPO福井地域地盤防災研究所理事長)
- 小林 泰三(立命館大学 教授)
- 藤本 明宏(福井大学 准教授)
- 大西 健一(近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長)